

## 第6学年1組 総合的な学習の時間 学習指導案

単元名：海田東小発未来をえがく  
～「海田東小サミット」を開こう～

男子 15名 女子 14名 計 29名

指導者 吉岡 朋美

### 単元について

- 児童は、1学期に「よりよい町づくり」をテーマに学習してきた。海田町では、町づくりに積極的に取り組む様々な活動が行われている。その一つである海田町の地域行事「かいた七夕さん」は、校区内で行われていることもあり、多くの児童が楽しみにしているものである。「よりよい町づくり」について学んでいく中で、児童は「かいた七夕さん」にただ参加するだけでなく、自分たちが貢献できることはないかという考えをもった。行事を運営する人に話を聞く中で、よりよい町づくりのためには、人と人とのかかわりや町を盛り上げたいという気持ちが大切だということに気付いた。児童は、自分たちも町のために何かをしたいという思いをもち、それぞれの学級で「かいた七夕さん」でボランティア活動を計画し、実践した。本学級の児童は、手作りの会場地図を配布した。自分たちなりに考えて作った地図であったが、行事にやってきた人が何を求めているのかという相手意識をもたずに行動したことが課題として明らかになった。しかし、この学習を通して、町づくりにかかわる人々の思いや願いを感じ取り、自分たちも主体的に町づくりに参加していこうという意欲につながることができた。一方、課題解決に向かって意欲的に取り組もうとしているが、そのために必要な情報が十分に集める情報収集の力が身に付いていない児童もいる。情報収集の過程が充実するように、事前に情報収集の内容や方法を考えて、計画的に取り組ませる必要がある。
- 本単元は、引き続き「よりよい町づくり」をテーマとし、自分たちの住む海田町をよりよい町にしたいという願いをもち、そのために自分たちができることを考え、実践することをねらいとしている。ここでは、地域のいろいろな立場の人と意見交換をすることで、新たな視点もちながら町づくりのために大切なことは何かを考える学習を設定している。

課題解決の過程では、まず、海田町に対する自分の思いを出し合ったり、家族や地域の人から話を聞き取ったりすることで、児童に町のよさや特色、人々の願いに改めて気付かせる。海田町をもっとよくするために考え、提案していこうという主体的に課題を設定する力を付けることがねらいである。課題を解決するためには、多面的に情報を収集することが必要である。客観的な情報に加え、インタビュー活動を充実させるなど情報の収集を工夫し、裏付けのある根拠を基に表現する力を育てる。単元のゴールとして「海田東小サミット」を開催し、地域の人と意見交換をする。自分たちの提案に対するいろいろな立場の人の話を聞いたり、意見を交換したりすることで、様々な視点で町づくりについて考える力を身に付ける。また、これらの学習を通して、社会の一員として活動することの大切さや喜びを感じ、これからの自分の生き方とつなげて生かそうとする意欲も育つと考えられる。

### ○課題発見力 **課題を発見・解決する力**

指導に当たっては、1学期の「かいた七夕さん」の取組から、町づくりには、人と人とのかかわりを大切にしたいという気持ちや町を盛り上げたいという気持ちが大切であることを振り返り、町づくりへ向けての新たな課題を発見させる。ここでは、海田町の人々が感じているよさや困り感を明らかにした上で、町をよりよくするための提案をするという課題を設定する。提案については、「かいた七夕さん」の活動でお世話になった人を含め、町の人に伝えて意見を交換するという見通しをもつことで、主体的に学ぼうとする気持ちをもたせる。

## ○課題追究・情報活用能力 **深く考える力**

本単元で育成したい主な思考の力は、集めた情報を関連付けて考える力、根拠を明らかにしながら多面的に考える力である。

海田町について集めた情報を整理し、「海田東小サミット」で提案するテーマを考える。「よりよい町づくり」というテーマと関連付けて、問題点の改善だけでなく、町のよさをさらに高めることもよりよい町づくりになることに気付かせたい。提案する内容を考える場面では、ピラミッドチャートを活用して構造化する。さらに、マトリクスを活用して「海田東小サミット」で提案する内容を様々な立場から多面的に考える力を育成する。

## ○自己の生き方 **自己を理解する力**

課題設定において、よりよい町づくりとは、海田町のみんなに笑顔が広がることであり、その中には自分も含まれていることに気付かせ、町への所属感を高めておく。ゴール時には、「海田東小サミット」の成果を振り返り、よりよい町づくりの実現に向けての願いをさらにふくらませたい。そして、これからの生活の中で、学級全体として大切にしていきたいことを考える。学びのモニタリングの時間では、「海田東小サミット」での提案を基に、これまでの自分と比べて、海田町へ対する見方がどう変わったか、活動を通してどんな新たな一面に気付いたか振り返らせたい。

## ○コミュニケーション能力・自己表現力

情報を整理・分析する場面では、グループの友達と積極的にかかわり、集めた情報を基に提案する内容を考える。表や写真などの資料を用い、提案の根拠を明らかにすることが「海田東小サミット」で、相手に分かりやすい発表につながることを意識して協同的に考えさせる。また、「海田東小サミット」では、自分たちの提案を伝えるだけでなく、それに対する地域の人々の感想や意見を主体的に問わせることで、しっかり意見交換ができるようにしたい。

## 単元の目標及び内容について

- 自分たちの取組について様々なアイデアを出し、主体的に町づくりに参加しようとする態度を育てる。
- 必要な情報を目的と関連付け、町づくりに取り組んでいる人々の活動、人々の思いなど、自分の考えの根拠となる事実や事例を挙げて多面的に考える力を育てる。
- 社会の一員として活動することの大切さや喜びを感じ、海田町に対する見方を広げるとともに自分自身の新たな一面に気付く力を育てる。

[学習方法に関すること]

- ・よりよい町にするためにできることを見付け、主体的に課題解決しようとする。【課題発見力】
- ・目的を明確にして必要な情報を収集し、それらを関連付けながら多面的に考える。

【課題追究・情報活用能力】

[自分自身に関すること]

- ・日常生活の中で、地域の一員としての自分の生き方に生かそうとする。【自己の生き方】

[他者や社会とのかかわりに関すること]

- ・町づくりについて調べたことや考えたことを、根拠を明らかにして相手に分かりやすく効果的に表現する。【コミュニケーション能力・自己表現力】

<単元の内容> よりよい町づくりについての自分たちの考えを地域の人へ提案し、いろいろな立場の人と意見交換をして町づくりのために大切なことを考える取組

## 単元の評価規準

学習方法		自分自身	他者や社会とのかかわり
課題発見力	課題追究・ 情報活用能力	自己の生き方	コミュニケーション能力・ 自己表現力
①海田町をよりよい町にするためにできることを見付け、課題を設定している。 ②自分たちの取組について様々なアイデアを出し、課題解決に向けて活動計画を立てている。	①目的を明確にして必要な情報を適切に収集し、関連付けながら整理・分析している。 ②集めた情報について、根拠となる事実や事例を挙げながら、多面的に分析し、取組について考察している。	①活動を通して、社会の一員として活動することの大切さや喜びを感じ、今後の学習や自分の生き方に生かそうとしている。 ②海田町に対する見方を広げたり、自分自身の新たな一面に気付いたりしている。	①町づくりについて調べたり提案することを考えたりして、協働して課題を解決しようとしている。 ②自分たちの提案を、目的や根拠を明らかにして相手に分かりやすい方法で効果的に伝えようとしている。

## 指導と評価の計画

全 21 時間

次	時	学習内容	評 価				評価規準	評価方法
			課	情	自	コ		
一	1	<b>課題の設定 (2)</b> ○よりよい町づくりについて考える。 ・地域行事の「かいた七夕さん」のインタビューの結果を基に、現状を分析する。 ・「海田東小サミット」を開き、海田町がよりよい町になるための自分たちの考えを地域の人たちに提案するという学習課題を設定する。	○				・「海田東小サミット」に向けて、主体的に町づくりに参加しようとする意欲をもち、学習課題を考えている。 【課①】	行動観察
	2	○活動の方向性について考え、学習の見通しを立てる。 ・どのような視点をもって学習していくか考える。 ・ゴールの見通しをもち、学習計画を立て、学習で付けたい力について考える。	○				・ゴールの見通しをもち、主体的に付けたい力について考えて学習計画を立てている。 【課②】	行動観察
二	3	<b>情報の収集 1 (3)</b> ○海田町の情報を集める。 ・海田町のホームページや広報から、町の情勢や取組についての情報を集める。		○			・海田町についての情報を集め、それらを関連付けながら考えている。 【情①】	行動観察 ワークシート
	4	○海田町についての自分の思いを出し合う。 ・自分が感じる海田町のよさや困り感、願いなどについて出し合う。		○			・海田町についての自分の思いを出し合い、それらを関連付けながら考えている。 【情①】	行動観察 ワークシート
	5	○家族や地域の人から話を聞いて、海田町についての情報を集める。 ・海田町に住んでみて、感じているよさや困り感についての情報を付箋に書き出す。		○			・海田町についての情報を、様々な立場から集め、それらを関連付けながら考えている。 【情①】	行動観察 ワークシート

次	時	学習内容	評 価					
			課	情	自	コ	評価規準	評価方法
二	6	<b>整理・分析 1 (2)</b> ○海田町について集めた情報を整理・分析する。 ・集めた情報を整理し、海田町のよさや課題等の特色、町の人の願いなどに分類する。				○	・集めた情報を、比較・分類したり、関係付けたりして協働して課題を解決しようと考えている。 【コ①】	行動観察 ワークシート
	7	○「海田東小サミット」で提案するテーマを決める。 ・よりよい町づくりのために自分たちで取りあげたい内容は何かを考え、「海田東小サミット」で提案するテーマを考える。		○			・目的を明確にして「海田東小サミット」で提案するテーマを考えている。 【情②】	行動観察 ワークシート
三	8 9 10	<b>情報の収集 2 (3)</b> ○「海田東小サミット」で提案するテーマについて、情報を集める。 ・目的を明確にして、実際にその場所に行って調べたり、関わっている人に聞き取りをしたりして情報を集める。		○			・調査内容や方法を工夫して、必要な情報を集めている。 【情①】	行動観察 ワークシート
	11	<b>整理・分析 2 (5)</b> ○集めた情報を整理する。 ・集めた情報をテーマごとに整理し、分析する。		○			・情報を多面的に比較・分類して整理している。 【情②】	行動観察 ワークシート
	12	○整理・分析した情報を基に、「海田東小サミット」で提案する内容を考える。 ・よりよい町づくりに対する人々の願いと集めた情報を関連付けながら、「海田東小サミット」で自分たちが提案する内容を考える。 【本時】		○			・いろいろな視点から多面的に分析し、よりよい町づくりのための提案になるよう考えている。 【情②】	行動観察 ワークシート
	13 14	○「海田東小サミット」で提案する内容をまとめる。 ・根拠を明らかにして、提案する内容をまとめていく。 ・必要に応じて、表や写真などの資料を効果的に用いる。				○	・相手に分かりやすく伝えるように、根拠を明らかにしながらまとめている。 【コ②】	発表原稿 制作物
	15	○「海田東小サミット」で提案する内容を完成する。 ・「海田東小サミット」で出される質問や反論を予想して、内容を練り上げる。				○	・質問や反論を予想して、提案を分かりやすく伝えている。 【コ①②】	発表原稿 制作物
四	16	<b>まとめ・創造・表現 (4)</b> ○「海田東小サミット」に向けて準備を行う。 ・「海田東小サミット」に参加してもらう人への依頼、運営上の役割、サミットの進め方を検討する。	○				・「海田東小サミット」の準備に、目的意識をもって取り組んでいる。 【課②】	行動観察
	17 18	○「海田東小サミット」を開催する。 ・自分たちが考える「よりよい町づくり」について提案し、実現に向けていろいろな立場の人と意見を交換する。				○	・自分たちの提案を、分かりやすく効果的に伝えている。 【コ①②】	行動観察
	19	○「海田東小サミット」を振り返る。 ・「海田東小サミット」を基に、今後の自分たちの学習について新たな課題を設定する。			○		・今後の学習に生かそうとすることを考えている。 【自①】	発言 行動観察

海田町についての情報収集

次	時	学習内容	評価					
			課	情	自	コ	評価規準	評価方法
四	20	<b>振り返り（２）</b> ○単元を振り返り，成果を分析する。 ・単元の学習を基に，町づくりのために大切なことは何かを振り返り，これからの日々の生活の中で，学級全体として大切にしていきたいことをまとめる。			○		・単元を振り返り，町づくりのためにこれから大切にしたいことを考えている。 <b>【自①】</b>	発言 行動観察
	21	<b>学びのモニタリング</b> ○「海田東小サミット」を通しての自らの学びや学び方を振り返る。 ・活動の初めに立てた「ゴールの見通し」の視点でワークシートや取組を基に自らの学びを振り返る。			○		・学習したことを基に自分や地域に対する見方の変容を振り返っている。 <b>【自②】</b>	行動観察 ワークシート

## 本時の学習

### （１）本時の目標

- 「海田東小サミット」で提案する内容について，多面的に考えることができる。

### （２）本時の評価規準

- 「海田東小サミット」で提案する内容を，様々な立場から多面的に分析し，よりよい町づくりのための提案になるよう考えている。  
**【課題追究・情報活用能力②】**

### （３）本時の学習展開（12 時間目／全 21 時間）

学習活動 ○主な発問 ・予想される児童の反応 □思考の場の工夫	◇指導上の留意事項 ★めざす児童の姿 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て	評価規準〔観点〕 (評価方法) ◎本時で付けたい力 ☆育成したい資質・能力
1 本時の学習課題を確認する。  めあて _____ 「海田東小サミット」で提案する内容を，様々な立場から考えよう。	◇前時までの学習を想起し，よりよい町づくりのための提案を考えることを確認する。	
<b>本時のゴールの見通し</b> A：立場や根拠を明らかにして，町づくりのためのよりよい提案を考えている。 B：町づくりのためのよりよい提案を考えている。		
2 「海田東小サミット」で提案する内容を考える。 ○グループごとに提案する内容を考えましょう。 ・ネットで囲まれたボール遊びができる公園をつくる。(遊び) ・街灯をふやして夜でも明るい町にする。(安全) ・瀬野川の自然とふれあえる瀬野川自然館をつくる。(自然)	◇前時に記入した思考ツールの「ピラミッドチャート」を使って，町の現状と人々の願いを関連付けて提案をまとめるように指示する。 ◇みんなが笑顔になる提案であることを確認する。 ◆提案を考えることが難しい場合は，現状のどこを改善すればよいかを考えさせる。	☆必要な情報を関連付けながら多面的に考えている。

<p>学習活動</p> <p>○主な発問</p> <p>・予想される児童の反応</p> <p>□思考の場の工夫</p>	<p>◇指導上の留意事項</p> <p>★めざす児童の姿</p> <p>◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て</p>	<p>評価規準〔観点〕</p> <p>(評価方法)</p> <p>◎本時で付けたい力</p> <p>☆育成したい資質・能力</p>
<p>3 全体で交流する。</p> <p>○提案のよさと問題点について考えましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>□思考の場の工夫 <b>多面的にみる</b></p> <p>マトリクスを用いて、提案のメリット、デメリットを様々な立場から分析し、提案を多面的に考える。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生にとって、ボール遊びができてうれしい。</li> <li>・車を運転する人にとって、ボールが転がってきて危ない。</li> <li>・周りの家の人にとっては騒がしくて迷惑になる。</li> <li>・親子連れや子どもにとって、自然体験ができて楽しい。</li> <li>・近くの家の人、交通渋滞がおきて迷惑になる。</li> </ul> <p>4 本時の学習を振り返る。</p>	<p>◇思考ツールの「マトリクス」を使って、提案の「誰にとって」の「よさ」(メリット)、「誰にとって」の「問題点」(デメリット)を分析させる。</p> <p>◇「問題点」(デメリット)をどのようにして解決するか考えさせる。</p> <p>◇よりよい町づくりのためには、いろいろな視点で考えることが大切であることに気付かせる。</p> <p>◇現状を根拠に、よりよい町づくりを考えていたことを評価する。</p>	<p>◎「海田東小サミット」で提案する内容を、様々な立場から多面的に分析し、よりよい町づくりのための提案になるよう考えている。〔課題追究・情報活用能力②〕(行動観察・ワークシート)</p>
<p>★めざす児童の姿 (海田町の現状と人々の願いを関連付けて、みんなが笑顔になるよりよい町づくりのための提案になっていけばよい。)</p> <p>瀬野川の自然とふれあえる、「瀬野川自然館」を作ることを提案します。海田町を流れる瀬野川は、自然が豊かで、たくさんの生き物が住んでいます。この瀬野川の自然を、子どもたちが安全に楽しく体験できる施設を作ります。町の循環バスのコースに取り入れたり屋上を駐車場にしたりして、周りに交通渋滞を引き起こさないようにします。</p>		
<p>◇次時は、残りの提案について分析し、「海田東小サミット」に向けて発表の準備をしていくことを伝える。</p>		

(4) 板書計画

海田東小発未来をえがく ～「海田東小サミット」を開こう～

めあて 「海田東小サミット」で提案する内容を、様々な立場から考えよう。

B A  
よりよい  
よりよい  
よりよい  
提案

**提案**…よりよい町づくり

- ・人と人のかかわりを大切にする。
- ・町を盛り上げる。
- ・みんなが笑顔になる。

- ・ネットで囲まれたボール遊びができる公園をつくる。
- ・街灯をふやして夜でも明るい町にする。
- ・瀬野川の自然とふれあえる瀬野川自然館をつくる。

提案	ボール遊びができる公園	瀬野川自然館
だれにとって よい (メリット)	小学生 公園でボール遊びができる	親子連れ 子ども 自然体験ができる。
だれにとって 問題点 (デメリット)	車を運転する人 公園の周りの人 ボールが転がってきて危 ない。 騒がしくて迷惑。	近くの家の人 交通渋滞がおきる。

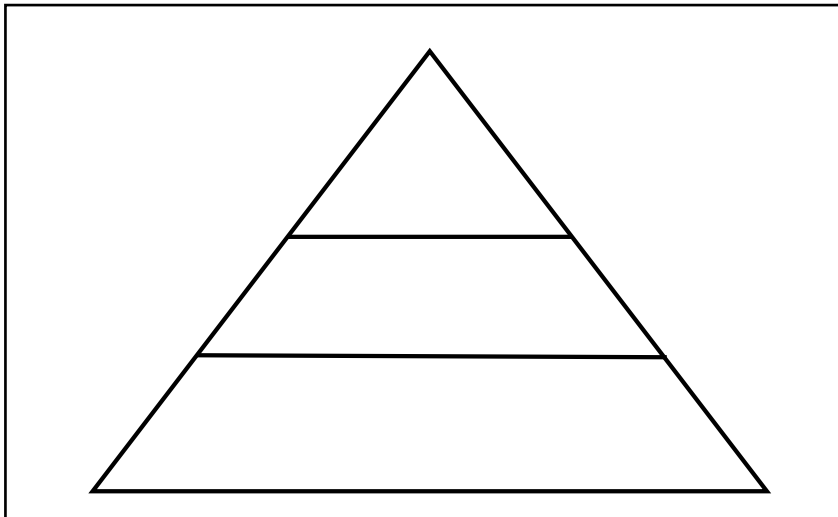
出入口にもフェンスの扉をつける。  
静かに遊ぶよう表示をつける。

循環バスのコースにする。  
屋上を駐車場にする。

まとめ  
よりよい町づくりのためには、いろいろな視点で考えることが大切

<参考>本時で使用する思考ツール

(ピラミッドチャート)



(マトリクス)


＜参考＞学びのモニタリング

<b>学びのモニタリング</b>	6年 組 (                      )
海田東小発未来をえがく ～「海田東小サミット」を開こう～	
① <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">主体性・・・自分から取り組む力</span>	
よりよい町づくりを実現するために様々なアイデアを出し、進んで情報を集めた。	
(A・B・C)	
② <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">思考力・・・しっかり考える力</span>	
必要な情報を関連付けて考えたり、根拠を明らかにしているいろいろな見方で考えたりすることができた。	
(A・B・C)	
③ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">自己理解・・・自分のよさや新たな一面に気付く力</span>	
学習を通して、地域の一員として活動したり、海田町をよりよくしようと考えたりすることの大切さに気付いた。	
(A・B・C)	
学習を振り返り、感想を書きましょう。	
○学び方について	
○自分が成長したこと	
○課題や次の目標	